

2012年4月2日

2012年第1次レベル春試験
受験申込者 各位

公益社団法人 日本証券アナリスト協会
(教育担当)

2012年証券アナリスト第1次レベル春試験について
(ニューヨーク会場 受験者用)

標記試験の「受験票」、「試験会場地図」等を同封しましたのでご査収ください。
受験に当たっては、以下の「試験実施要領」、「受験上の注意」等にあらかじめお目通しされ、日時、会場等をお間違えのないよう、また「受験票」、「パスポートまたは運転免許証」をお忘れなきよう、ご注意ください。

○試験実施要領

ニ ュ ー ヨ ー ク	
実施日時(現地日時)	4月21日(土) 9時～17時
科目別時間割	証券分析とPM 9:00 ～ 12:00 財務分析 13:20 ～ 14:50 経済 15:30 ～ 17:00
集合時間(厳守)	試験開始時刻10分前までに試験会場に必ずお入りください(厳守)。
試験会場 (付属地図参照)	Fordham University 155 West 60 th Street, New York, NY 10023 <TEL:212-636-7900> (試験場) McMahon Hall Room 109A
試験問題	試験問題用紙・計算用紙は持ち帰ることはできません。 試験問題については、試験実施後1週間程度で協会ホームページに掲載する予定です。

○受験上の注意

1. 受験票および顔写真付公的証明書(運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード、学生証等)を必ず持参して下さい。

試験場へ入場の際は、監督者に受験票を提示して下さい(受験票のない方は入場できません)。

2. 受験票と顔写真付公的証明書は、着席後机の上に並べて置いて下さい。

試験開始後、監督者がこれらにより受験者の本人確認を行った上、当該科目の受験票を切り取って回収します(受験票の一番左の片は受験者が持ち帰る)のでご承知おき下さい。

3. 試験場および座席について

- (1)座席の指定はありません。前方よりつめて通路側のみに着席して下さい。
- (2)指定試験会場以外での受験はできません(転勤、転居等やむを得ない事情により受験地の変更を希望される方は、4月13日(金)までにマイページより変更していただくか、Eメール(education@saa.or.jp)で当協会に必ず届け出てください。

4. その他の注意事項・必ずお読み下さい。

① 答案用紙は3科目とも全問題について「マークシート方式」です。

マークには濃度 HB、B の鉛筆またはシャープペンシルを使用して下さい (ボールペンは不可)。筆記用具と消しゴムを各自必ずご持参ください。

② 計算用電卓の使用について

使用法は事前に十分習熟して下さい。試験会場では、次の基準に適合する計算用電卓(関数電卓や金融電卓を含む)に限り使用することができます。ただし、会場備え付けのものはありませんので、各自必ずご持参下さい。

(イ) 通信機能、印刷機能、文章の入力機能を有しないもの。

(ロ) 隣席の受験者に迷惑のかからない大きさで、騒音を発しないもの。

③ 試験時間中、携帯電話の電源を切ってください。

携帯電話は時計として使用できませんので、各自腕時計等を必ずご持参下さい。

○合否決定等について

1. 試験の合否は科目ごとです。「証券分析とポートフォリオ・マネジメント」は 180 点、「財務分析」と「経済」は各 90 点を満点とし、各科目とも上位一定割合の受験者の平均得点を基準として決定されます。
2. 出題および採点の方針等は一切公表いたしません。
3. 合否または得点結果についての問い合わせにはお答えいたしません。
4. 合否の結果は、6 月上旬に受験票上部の□内に印字されている宛先に施封式のハガキにより通知します。(受験後、住所等に変更が生じた場合は速やかに変更届をご提出下さい。)

○試験結果の開示請求について

不合格通知をうけた科目に限り試験結果の開示請求ができます。開示の請求には、合否通知ハガキの所定用紙を使用してもらうほか、開示手数料(500 円)が必要になります。開示内容および請求手続きの詳細は、合否通知ハガキに記載されますので、これをご覧になった上で請求するか否かをご判断下さい。

ご 注 意

○時差を利用して、試験問題に関する情報を交換することは固く禁止いたします。

万が一そのような不正行為があった場合は、関係した受験者の全科目について、点数にかかわらず不合格とし、また、以後、当該受験者の受講・受験を認めないなどの厳しい処置がとられますのでご注意ください。

以 上